

「皮膚皮下腫瘍摘出術パス：患者用」

* 患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療を行います

病棟 号室 様
説明年月日： 年 月 日

項目	月 日	月 日		月 日	月 日 ~ 月 日	
イベント	入院日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目～退院	
食事	普通食	手術開始予定時間に応じて、食べられません、飲めません	全身麻酔では飲食は禁止です 状況に応じて徐々に食事を再開します	普通食または持病のある方は治療食になります 		
清潔	シャワー浴ができます	シャワー浴はできません		手術部位や創部に入っている管（ドレーン）の状況で変わります （全身シャワー浴・下半身シャワー浴・体拭き・洗髪）		
活動	制限はありません	・歩けます ・手術室までは看護師が付き添います	・手術の部位によって異なります 医師の指示に従ってください ・創部が足底、下肢の場合は車椅子で移動します	手術部位によって歩けたり、体重のかけ方が変わることがあるので 医師の指示に従ってください 		
排泄	トイレまで歩いて使用できます		歩行または車椅子でトイレが使用できます	トイレまでの移動方法は安静度に準じます		
治療 処置 検査				病棟の処置室で傷口の消毒を行います 朝食前に採血をします 	【退院後の処置方法】 *ご自身で処置を行っていただきます 1日1回、シャワー浴後、 傷口をガーゼ・創傷テープ・絆創膏 で保護してください *消毒の必要性はありません 	
点滴		手術前から水分補給のための点滴を始めます	手術中から抗生剤の点滴を行います	抗生剤の点滴をします		
内服	・入院時、薬剤師がお薬の内容を確認します 入院期間分のお薬とお薬手帳をお持ちください ・手術前にお休みが必要なお薬があるかご確認ください ・入院前から内服していたお薬は内容を確認後、医師の指示に従い内服してください		・痛み止めの内服を始めます ・必要に応じて点滴終了後、抗生物質の内服薬を処方します ・抗生物質が処方された場合は必ず飲み切ってください ・お休みいただいたお薬がある場合は医師の確認後再開します 			
説明	【入院時の流れ】 ・医師から手術について説明があります ・説明後、同意書（必要時）、入院診療計画書にサインをいただきます ・安全確認の為、名前の書かれた患者識別バンドを手首に着けさせていただきます ・看護師より入院中の注意事項、手術など今後のスケジュールについて説明します ・ご不明な点はお尋ねください 			【痛みが強い場合は】 ・頓服の痛み止めがあります 看護師にお声かけください 		【退院指導】 *出血がガーゼの外まで染み出るようでしたらガーゼを交換してしばらく圧迫してください *抜糸までは傷の手当ては続けてください *医師、看護師より説明があった方は、退院後傷口の安静が必要になることがあります *退院日は10時頃会計の案内があります

* 患者さんの状態によりスケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度個別にご説明いたします

パス作成：2026年7月 東京女子医科大学病院